平成 27 年度富山県計画に関する 事後評価

令和 2 年 1 月 富山県

3. 事業の実施状況

平成27年度富山県計画に規定した事業について、平成30年度終了時における事業の実施状況を記載。

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
事業名	【No. 15(介護分)】	【総事業費】
	訪問介護事業所等を対象とした訪問介	35 千円
	護看護研修事業	
事業の対象となる区域	富山県全域	
事業の実施主体	富山県(富山県ホームヘルパー協議会委託)	
事業の期間	平成 27 年 4 月 1 日~平成 31 年 3 月 31 日	
	□継続	
背景にある医療・介護ニーズ	県内の介護サービスの質の向上や介護人材の確保	
	アウトカム指標:介護サービスにおける	介護職員数の確保
事業の内容(当初計画)	・県内の訪問介護事業所等を対象に、県内先行例等による	
	定期巡回随時対応型訪問介護看護に関す	る研修会を開催
	・県内の訪問介護事業所のホームヘルノ	ペーを対象に、訪問
	介護と訪問看護との連携等に関する研修	会を開催
アウトプット指標(当初	・県内先行例等による定期巡回随時対応型訪問介護看護に	
の目標値)	関する研修会	
	研修は2回開催し、受講者数は100名	程度
	・訪問介護と訪問看護との連携等に関す	る研修会
	研修は4圏域(5箇所)で開催し、受	:講者数は 160 名程
	度	
アウトプット指標(達成	・県内先行例等による定期巡回随時対応型訪問介護看護に	
値)	関する研修会:研修1回、受講者数41/	
	・訪問介護と訪問看護との連携等に関す	「る研修会:研修4
	圏域(5箇所)、受講者数80名	
事業の有効性・効率性	介護サービスにおける介護職員数の確保	
	15,965 人(26 年度)→ 16,793 人(27 年	
	16,793人(27年度)→ 17,116人(28年	
	16,793 人(28 年度)→ 17,397 人(29 年	
	厚生労働省が実施している「介護サー	
	調査」の結果を指標としており、30年度	ぜの介護職員数につ
	いては現時点で発表されていない。	
	※事業全体は	における効果として

	(1)事業の有効性
	医療的な知識の習得や訪問看護との連携のとり方等を習
	得するホームヘルパー対象の研修会を開催することで、医
	療ニーズを併せ持った中重度の要介護者への円滑なサービ
	ス提供を推進することができた。
	(2) 事業の効率性
	訪問介護と訪問看護との連携等に関する研修会につい
	て、現任のホームヘルパーが広く参加できるよう、県内4
	圏域で開催した。
その他	